

経営戦略の全体構成(案)

経営戦略2021(現在)

経営戦略2026(改定)

	はじめに
1	事業概要
(1)	市の特色
①	人口
②	土地利用
③	財政
④	組織体制
(2)	下水道事業の経緯・目的と効果
(3)	投資・施設
①	これまでの投資
②	公共下水道施設
③	整備・普及状況
(4)	体制・委託
①	体制の拡大・縮小
②	民間への委託
(5)	下水道財政
①	下水道財政の仕組み
②	現状
③	あるべき姿
	下水道事業の過去の全体像
(6)	課題の整理
①	経営比較分析表からみる課題
②	これまでの下水道事業運営審議会からの答申
③	これまでの計画の実施状況
④	課題の整理
2	将来の事業環境
(1)	市全体(人口、土地利用)
(2)	気候変動
(3)	老朽施設の急増・リスク
3	経営の基本方針
4	投資・財政計画(令和3年度(2021年度)～令和12年度(2030年度))
(1)	検討手順・方針
(2)	投資計画(試算)
①	中期・長期目標
②	施設の投資計画(令和3年度(2021年度)～令和12年度(2030年度))
③	今後の戦略的事業
④	最適化・平準化・広域化
⑤	体制・民間活用・技術力
⑥	その他の取組(デジタル化等)
(3)	財政計画(試算)
①	中期目標
②	企業債
③	下水道使用料
④	繰入金
⑤	資産活用
(4)	投資・財政計画(見直し)
①	収益的収支(見直し)
②	資本的収支(見直し)
③	企業債残高
④	経費回収率の向上に向けたロードマップ
	投資・財政計画(詳細版)
	下水道事業の将来の全体像
5	進捗管理・検証・見直し

	はじめに
1	経営戦略の位置づけ
2	経営戦略2021の取組状況・評価
(1)	施設の投資計画
①	緊急輸送路の污水管修繕改築工事 ②民間開発団地管渠の改築更新 ③雨水管・雨水調整池の修繕改築
④	下水道終末処理場の耐震化・改築 ⑤持続型下水道幹線再整備事業
(2)	最適化・平準化・広域化
(3)	体制・民間活用・技術力
(4)	その他の取組(デジタル化・資産活用等)
(5)	投資財政計画の進捗状況
(6)	全体評価
3	事業環境の変化
(1)	社会全体の変化
①	自然災害の多発化・激甚化 ②物価の高騰 ③人手不足
(2)	下水道事業を取り巻く事業変化
①	処理区域内人口の予測 ②有収水量の予測 ③下水道使用料収入の予測
④	下水道施設の予測 ⑤組織の予測
4	課題の整理
(1)	下水道施設の老朽化
(2)	下水道施設の脆弱性
(3)	財政状況
5	経営の基本方針
(1)	予防保全への転換
(2)	下水道施設の脆弱性の解消(地震・津波・浸水)
(3)	経営健全化
6	主な取り組み
(1)	予防保全への転換に向けた取組
①	下水道終末処理場等の設備改築・更新 ②緊急輸送路に埋設している污水管の修繕・改築 ③民間開発団地に埋設している污水管の修繕・改築
④	雨水管・雨水調整池の修繕・改築 ⑤重要な汚水幹線のマンホール蓋の修繕・改築
(2)	下水道施設の脆弱性の解消に向けた取組
①	重要な汚水幹線の耐震化(マンホール浮上対策、可とう継手) ②持続型下水道再整備事業 ③七里ガ浜下水道終末処理場の耐震化
④	山崎下水道終末処理場の耐震化
(2)	経営健全化に向けた取組
①	ウォーターPPPの導入 ②下水道使用料の改定 ③その他の取り組み
7	投資・財政計画
(1)	下水道使用料の見直しに関する事項
(2)	企業債に関する事項
(3)	繰入金に関する事項
(4)	投資以外の経費に関する事項
(5)	経費回収率の向上に向けたロードマップ
(6)	投資・財政計画
8	進捗管理・検証・見直し
資料編	
1	鎌倉市下水道事業の現状
(1)	下水道事業の計画
(2)	組織の状況
(3)	下水道事業施設の整備状況・老朽化等
①	污水管さよの状況 ②雨水管さよの状況 ③処理場の状況 ④ポンプ場の状況
(4)	財政状況